

廢后

りなし、酉園寺の女御○子もさしつゝきてまわり給ふを、いかさまならんと御胸つぶれておぼせど、さしもあらず、これは九にぞなり給ひける、冷泉のおどり公相の御女なり、大宮院○後嵯峨の御子にし給ふとぞ聞えし、いづれもはなれぬ御中に、いそみきしろひたまふほぞきにくき事もあるべし。略中これも後にたちたまへば、もとの中宮はあがりて、皇后宮とぞ聞え給ふ、いま后はあそびにのみ心いれ給ひて、志めやかにも見えたてまつらせ給はねど、御おほえおどりぎまにきこゆるを、おもはずなる事に、世の人もひひさたしける、

續日本紀三十二寶龜三年三月癸未、皇后井上内親王坐巫蠱廢、詔曰、天皇御命止麻宣御命乎、百官人等天下百姓衆聞食倍止宣、今裳昨足島謀反事自首之申毛氏臣奈何自首之申良久勸賜比冠位上賜比治賜波久宣天皇御命乎衆聞島罪在倍然度年經月毛氏臣奈何自首之申良久勸賜比冠位上賜比治賜波久宣天皇御命乎衆聞食倍宣辭別宣久謀反事爾預氏隱而申奴等粟田廣虫安都堅石女波隨法斬乃罪爾行賜倍然思保大御心坐爾依而免賜比奈多每賜比遠流罪爾治賜波久宣天皇御命乎衆聞食倍止宣授從七位上須大御心坐爾依而免賜比奈多每賜比遠流罪爾治賜波久宣天皇御命乎衆聞食倍止宣、今皇太子定賜他戶王、其母井上内親王乃廢魅大逆之事、一二遍能味裳昨臣足島外從五位下、五月丁未、廢皇太子他戶王爲庶人、詔曰、天皇御命止麻宣御命乎、百官人等天下百姓衆聞食倍止宣、今皇太子定賜他戶王、其母井上内親王乃廢魅大逆之事、一二遍能味不在、遍麻年發覺奴其高御座天之日嗣坐波非吾一人之私坐止奈所思行須故是以天之日嗣止定賜比儲賜倍皇太子位仁謀反大逆人之子乎治賜婆例卿等百官人等天下百姓乃念良久毛耻志賀多自氣奈志加以後世乃平久安長久全久可在伎政仁不在止神奈賀母所念行仁依而奈他戶王乎皇太子之位停賜比却賜布宣天皇御命乎衆聞食倍止宣、四年十月辛酉初井上内親王坐巫蠱廢、後復廢魅難波内親王是日詔幽内親王及他戶王于大和國宇智郡沒官之宅、

續日本紀三十三寶龜六年四月己丑、井上内親王他戶王並卒、
續日本紀三十四寶龜八年十二月乙巳、改葬井上内親王、其墳墓稱御墓置守冢一烟、